

～ ユジノサハリンスク駐在員事務所より～

道銀ロシア極東ビジネス交流会 IN サハリン」

10月7日(水)～10日(土)の日程で当地において、「道銀ロシアビジネス交流会」が開催されました。本件開催の趣旨は、3月24日に開設されたユジノサハリンスク駐在員事務所の積極活用を図り、道内企業を中心としてロシア極東地域と日本国内のビジネス発展を支援する事を目的としたものです。

また、世界中で猛威をふるっている新型インフルエンザの影響で延期していた、当事務所の開設レセプションパーティーを当地で開催し、ロシア極東(サハリン、ハバロフスク、ウラジオストックを中心とする地域)における、邦銀としては唯一の拠点である当事務所の存在意義を国内外に周知させ、当行のお客様にとって、ビジネスチャンスの拡大に有益な事務所であることをアピールするものであります。

参加企業は当行の道内外のお取引関連団体先64社(参加者合計:81名、建設業、建材卸売業、貿易業、自動車関連業、金融保険業、リース業など)で、建設・エネルギーグループ、貿易・建材・自動車関連グループ、その他金融等グループの、3グループに分かれ、当地経済発展の象徴でもあるLNG(液化天然ガス)プラントの視察等のビジネス視察。日本側企業から事前に受領した質問をテーマとした、現地企業とのビジネス意見交換会。また合同事業としては、元ロシア中央銀行第一副総裁で金融ファイナンスコンサルタントBFI社(モスクワ)代表取締役のハンドルーエフ氏をお招きしてのロシア極東経済セミナー。サハリン州政府による「2020年プロジェクト」に掛かるプレゼンテーションを実施いたしました。また、当地の要人、有力企業(日系進出企業含む)をお招きした事務所開設レセプションでは、今回参加された企業の企業案内等の展示スペースも設け、積極的に現地企業と名刺交換される参加企業の方もいらっしゃいました。

今回参加された企業の方は、既に当地や外国との取引をされている方や、全く国際取引に関わったことのない方まで様々でしたが、ほとんどの方が「百聞は一見に如かず」といふ事を実感すると同時に、北海道から最も近い外国であるロシア極東に対する認識を、改められた方が多かったと思います。

今回の交流会は団体行動で、各企業に対する個別対応は難しい状況でした。皆様も御周知の通りビジネスはケース・バイ・ケースで、それが国際取引ともなればより一層求められます。今回の交流会を機会にして、お客様から個別相談を持ちかけられる事も多くなると思います。

その際にご遠慮なく当事務所を御活用下さい。

「お客様のお役に立ち、我々も商売をさせて戴く。」今後とも、国内外一体で頑張っていきたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。

ユジノサハリンスク駐在員事務所 樋口 充



現地視察の様子



参加者記念撮影